

令和5年(2023年)3月2日

議 会 運 営 委 員 会 議 題

- 1 追加提出案件及びその付託委員会について
- 2 新たに受理した陳情とその取扱いについて
- 3 人権擁護委員候補者推薦に伴う区議会の意見について
- 4 本会議の運営について
  - 議事日程 (別紙1)
  - 議事の順序 (別紙2)
- 5 その他

# 資料 1

令和5年(2023年)3月2日

## 令和5年第1回中野区議会定例会追加提出案件

### ◆ 一般議案(3件)

#### 36 中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例 (区民委員会)

○ 出産育児一時金の支給額、保険料率等の改定及び国民健康保険法施行令等の改正に伴う規定整備

○ 施行時期 令和5年4月1日(一部は公布の日)

#### 37 中野区国民健康保険高額療養費資金及び出産資金貸付条例の一部を改正する条例 (区民委員会)

○ 高額療養費資金及び出産資金貸付基金の廃止

○ 施行時期 令和5年4月1日

#### 38 中野区中野駅南口地区における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 (建設委員会)

○ 中野駅南口地区地区計画の変更に伴う建築物の容積率及び高さの制限、用途、敷地面積等に係る規定整備

○ 施行時期 公布の日

### ※ 備考

1 令和4年度中野区一般会計補正予算の議案を追加する予定です。

2 令和5年度中野区一般会計予算が可決された場合には、令和5年度中野区一般会計補正予算の議案を追加する予定です。

# 資料 2

令和 5 年 (2023 年) 3 月 2 日

議 会 運 営 委 員 会 資 料

## 新たに受理した陳情とその取扱いについて

### ○ 2 月 2 日までに受理した陳情の取扱いについて

- ・ (4) 第 17 号陳情 日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情
- ・ 第 1 号陳情 温暖化対策見直しを求める国への意見書提出について

(区民委員会)

# 別紙 1

## 議 事 日 程

令和5年(2023年)3月2日午後1時開議

### 日程第1

- 第5号議案 令和5年度中野区一般会計予算
- 第6号議案 令和5年度中野区用地特別会計予算
- 第7号議案 令和5年度中野区国民健康保険事業特別会計予算
- 第8号議案 令和5年度中野区後期高齢者医療特別会計予算
- 第9号議案 令和5年度中野区介護保険特別会計予算

### 日程第2

- 第10号議案 中野区における平和行政の基本に関する条例の一部を改正する条例
- 第11号議案 中野区事務手数料条例の一部を改正する条例
- 第14号議案 中野区個人情報の保護に関する法律施行条例
- 第15号議案 中野区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- 第17号議案 中野区個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
- 第33号議案 中野歩行者専用道第2号線整備工事委託契約

### 日程第3

- 第20号議案 中野区住民基本台帳ネットワークシステムに係る本人確認情報等の保護に関する条例を廃止する条例

### 日程第4

- 第21号議案 中野区障害者福祉会館条例等の一部を改正する条例
- 第22号議案 中野区障害者福祉作業施設条例の一部を改正する条例
- 第23号議案 中野区知的障害者生活寮条例を廃止する条例
- 第24号議案 中野区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例
- 第25号議案 中野区指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例

## 日程第5

- 第26号議案 中野区吸い殻、空き缶等の散乱及び歩行喫煙の防止等に関する条例の一部を改正する条例
- 第27号議案 中野区営住宅条例及び中野区立福祉住宅条例の一部を改正する条例
- 第28号議案 中野区まちづくり事業住宅条例の一部を改正する条例

## 日程第6

- 第29号議案 中野区子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例
- 第30号議案 中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第31号議案 中野区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第32号議案 中野区放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第34号議案 中野区幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第35号議案 中野区幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例

## 日程第7

- 議会の委任に基づく専決処分について

### ○議事の順序（令和5年3月2日）

(1) 開議

(2) 日程第1、第5号議案から第9号議案までの計5件

※一括上程、委員長報告、討論、採決（議案ごと）

○第5号議案の採決（起立）

○第6号議案の採決（簡易）

○第7号議案の採決（起立）

○第8号議案の採決（起立）

○第9号議案の採決（起立）

(3) 日程第2、第10号議案、第11号議案、第14号議案、第15号議案、第17号議案及び  
第33号議案の計6件

※一括上程、理事者の説明、質疑、委員会付託（総務）

（第15号議案については、特別区人事委員会の意見を聴取したので、その写しにより、議長から報告する。）

(4) 日程第3、第20号議案「中野区住民基本台帳ネットワークシステムに係る本人確認情報等の  
保護に関する条例を廃止する条例」

※上程、理事者の説明、質疑、委員会付託（区民）

(5) 日程第4、第21号議案から第25号議案までの計5件

※一括上程、理事者の説明、質疑、委員会付託（厚生）

(6) 日程第5、第26号議案から第28号議案までの計3件

※一括上程、理事者の説明、質疑、委員会付託（建設）

(7) 日程第6、第29号議案から第32号議案まで、第34号議案及び第35号議案の計6件

※一括上程、理事者の説明、質疑、委員会付託（子ども文教）

( ) (日程追加、先議)

日程第 、第36号議案及び第37号議案の計2件

※一括上程、理事者の説明、質疑、委員会付託（区民）

( ) (日程追加、先議)

日程第 、第38号議案「中野区中野駅南口地区における建築物の制限に関する条例の  
一部を改正する条例」

※上程、理事者の説明、質疑、委員会付託（建設）

(8) 日程第7、議会の委任に基づく専決処分について

(9) 陳情の常任委員会への付託（付託件名表I）

(10) 散会



## 資料 4

04 特人委給第 838 号  
令和 5 年 2 月 27 日

中野区議会議長  
内川 和久 様

特別区人事委員会  
委員長 中山 弘子



「職員に関する条例」に対する特別区人事委員会の意見聴取について  
(回答)

令和 5 年 2 月 22 日付 4 中議第 1670 号により意見聴取のあった下記条例案については、  
異議ありません。

記

第 15 号議案 中野区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例



# 資料 5

4 中 総 総 第 3 5 3 3 号  
令和 5 年（2023年）2 月 1 3 日

中野区議会議長  
内 川 和 久 様

中野区長 酒 井 直 人

## 議会の委任に基づく専決処分について（報告）

和解及び損害賠償額の決定について、議会の委任に基づき下記のとおり専決処分をしたので、地方自治法第180条第2項の規定により報告します。

### 記

#### 1 和解（示談）当事者

- 甲 練馬区民
- 乙 中野区

#### 2 事故の表示

##### (1) 事故発生日時

令和4年（2022年）8月30日午前9時55分頃

##### (2) 事故発生場所

東京都中野区鷺宮四丁目44番先路上

##### (3) 事故発生状況

乙の職員が、上記(2)の事故発生場所において燃やすごみの収集作業を行っていたところ、清掃車の圧縮板が当該燃やすごみを押し込んだ際に、当該清掃車の荷箱内から汚物が飛散して当該清掃車の左側後方を通行中の甲の衣類等に当該飛散物が付着し、当該衣類等が汚損した。

#### 3 和解（示談）条件

- (1) 甲は、本件事故により、汚損した衣類のクリーニング代1,332円と汚損したかばんの残存価額20,000円との合計21,332円の損害を被った。
- (2) 乙は、上記損害額について甲に対し賠償する義務があることを認め、本件示談成立後、甲の指定する方法で支払う。
- (3) 以上のほか、本件事故に関し、甲と乙との間には、何らの債権債務がないことを確認する。

#### 4 和解（示談）成立の日

令和4年（2022年）12月14日

※ この文書は、個人情報への配慮から個人が特定できるおそれのある記載について一部変更しています。

# 資料6

令和5年第1回定例会  
令和5年3月2日付託

## 陳情付託件名表(Ⅰ)

《区民委員会付託》

第1号陳情 温暖化対策見直しを求める国への意見書提出について

第1回定例会一般質問時間一覧

参 考  
令和5年(2023年)2月15日現在

会 派 等 会派等持ち時間	分 A	氏 名	予定 B	残時間 ※ C	実績 D	個人・時間差 B(C)-D	会派等・時間差 A-D
立憲民主党・無所属議員団 1時間36分	96	中村 延子	36		32	4	2
		ひやま 隆	30	34	29	5	
		斉藤 ゆり	30	35	33	2	
自由民主党議員団 1時間36分	96	高橋 かずちか	40		47	-7	2
		伊藤 正信	30	23	32	-9	
		高橋 ちあき	26	17	15	2	
公明党議員団 1時間25分	85	久保 りか	29		27	2	2
		南 かつひこ	28	30	28	2	
		甲田 ゆり子	28	30	28	2	
日本共産党議員団 1時間4分	64	長沢 和彦	32		29	3	6
		いさ 哲郎	32	35	29	6	
無所属 10分	10	むとう 有子	10		9	1	1
無所属 10分	10	近藤 さえ子	10		9	1	1
無所属 10分	10	石坂 わたる	10		9	1	1
無所属 10分	10	小宮山 たかし	10		9	1	1
無所属 10分	10	渡辺 たけし	10		10	0	0
無所属 10分	10	内野 大三元	10		9	1	1
無所属 10分	10	竹村 あきひろ	10		10	0	0
無所属 10分	10	立石 りお	10		10	0	0
無所属 10分	10	吉田 康一郎	10		10	0	0
合計(7時間11分)	431	20人	431		414		17

※「残時間」は、会派等持ち時間から前の質問者の実績時間を引いた実質的な残り時間。

※議場での残り時間表示は「残時間」により行う。

※「実績(D)」は、各人の実績の秒単位を切り捨てた時間で表示。

## 新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取り組みの強化を求める意見書（案）

新型コロナウイルス感染症の罹患者の中で、疲労感・倦怠感などの罹患後症状、いわゆる後遺症を訴える方が増えている。実際に、倦怠感、呼吸困難感、集中力の低下、記憶力の低下、睡眠障害など、仕事や学業の継続が困難になる方も多いと言われている。

後遺症は社会生活上、非常に影響が大きく、例えば、子どもの場合は自分から症状を訴えることが難しいため、怠けていると捉えられてしまうおそれもある。

感染拡大から3年が経過し、新型コロナウイルス感染症への向き合い方も変わる中で、後遺症に悩み生活に大きな影響を受けている方々の治療等の確立は大変に重要な課題である。

よって、中野区議会は、政府に対し、新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々に寄り添い、一人一人の日常を守るために、以下の事項について積極的な取り組みを求める。

### 記

- 1 新型コロナウイルス感染症の後遺症の発生状況について、非常に近い症状の筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群（ME／CFS）との関連も含めた、実態調査を推進すること。
- 2 一部医療機関で実施されている、Bスポット療法（EAT・上咽頭擦過療法）等の検証を進めるとともに、療法の標準化により、後遺症に対応できる医療機関や相談窓口を拡充すること。
- 3 自己免疫疾患との関連など、新型コロナウイルス感染症による後遺症の原因究明と新たな治療法の確立に向けた研究予算を確保すること。

以上、地方自治法第99条に基づき意見書を提出する。

年 月 日

財務大臣

厚生労働大臣 あて

中野区議会議長名

## 認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書（案）

日本における認知症の人の数は推計値で約600万人を超え、高齢化率の上昇に伴い、今後も増加が見込まれており、人生100年時代を見据えての備えの拡充が求められている。

今日、認知症の方への介護や医療の分野においては、認知症に対する知識や経験の蓄積や、認知症を進行させる要因の解明など、大きな進展が見られる。

また、地域や家庭においては、家族をはじめ周囲の人々の正しい知識と理解のもと、認知症の人の尊厳と日常を守る、認知症との共生型社会への転換が求められている。

よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、認知症の人も家族も安心して暮らせる地域社会の構築のために、また認知症の人や家族が抱える困難を最小限に抑えるために、以下の事項について特段の取り組みを求める。

### 記

- 1 認知症の人に初期の段階から、家族や周囲の人々が、適切に対応するための、学校教育等における教育の推進、認知症サポーター等の育成促進や、身近な薬局や介護施設等への相談窓口の開設を支援すること。
- 2 認知症の重症化抑制や認知機能の維持のための、当事者や家族との連携を重視しながらの、薬や対処法等の研究開発体制を強化すること。
- 3 認知症グループホームへの低所得者や圏域外の人々も含めた入所の仕組みづくり、認知症の人と家族同士が支え合う交流活動への支援などの認知症の人と家族に寄り添い尊重される制度を整備すること。
- 4 認知症のリスク低減につながる、生活習慣や栄養補給など、国民の日常をサポートする、知識や情報を提供する体制を整備すること。
- 5 認知症に対する施策を、国と地域が一体となって、総合的かつ総体的に推進するための、「(仮称)認知症基本法」を早期に整備すること。

以上、地方自治法第99条に基づき意見書を提出する。

年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
厚生労働大臣

あて

中野区議会議長名

## 保育士の配置基準の見直しを求める意見書（案）

保育所等での事故や虐待行為、不適切保育をめぐって、さまざまな報道がされています。こうした事故や行為等はあってはならないことは言うまでもありません。再発防止のためにも徹底した検証と未然防止対策が必要です。

現在、保育現場の保育士は低賃金で過重な労働環境に置かれており、精神的・肉体的な負担が大きくなっています。そのため早期離職者や資格を有しながら保育士としての就職を希望しない方も多く、保育士の確保と定着が喫緊の課題となっています。

近年、公定価格への加算等により、一定の処遇改善が図られてはいるものの、国の保育士配置基準については、54年前に改善があったものの、特に4・5歳児では75年前から見直しされておらず、子ども30人に対し保育士1人のままです。

保育所の職員を増やすことは子どもの命と育ちを守ることに直結します。子どもの健やかな成長を支える質の高い保育サービスの提供と保育の担い手を確保するためには、保育士の配置基準の見直しが急務です。

よって、中野区議会は、政府に対し、保育士の配置基準の見直しを行うよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

年 月 日

内閣総理大臣

総務大臣

財務大臣

文部科学大臣

あて

厚生労働大臣

内閣府特命担当大臣（少子化対策）

中野区議会議長名